

經濟水道委員會

說明資料

令和8年3月12日
觀光文化交流局

目 次

	頁
1 所管施設の使用料改定	1
2 他自治体における宿泊税の導入状況	5
3 市内の主な劇場等	6
4 県指定文化財伊藤家住宅の改修準備	7
5 名古屋城観覧料の推移	9
6 名古屋城定期観覧券の販売実績	9
7 金シャチ横丁第二期整備博物館ゾーン整備の概要	10
8 金シャチ横丁第二期整備多目的休憩所に関する決算額の推移	11
9 当事者参画の場におけるバリアフリー検討の想定スケジュール	12

1 所管施設の使用料改定

区 分	基準 受益者 負担割合	受益者 負担割合	主な改定内容
			施設等
国際展示場	100	73	第1展示館
			第2展示館
			駐車場
国際会議場	70	60	センチュリーホール
公会堂	50	64	ワイヤレスマイクロホン (附属設備)
市民会館	50	68	ワイヤレスマイクロホン (附属設備)
芸術創造センター	50	39	ホール
青少年文化センター	50		ホール
文化小劇場	50	36	ホール
			駐車場

主な改定内容 (つづき)			
使用区分	現 行 A	改定後 B	改定率 B/A
	円	円	
・ 区画しない場合 ・ 全日	4,740,000	6,390,000	1.35
・ 全日	880,000	1,320,000	1.50
・ 平日 ・ 普通自動車 ・ 1日限度額	1,000	1,500	1.50
・ 土曜日、日曜日等 ・ 普通自動車 ・ 1日限度額	1,500	2,000	1.33
・ 土曜日及び日曜日等 ・ 全日	700,000	840,000	1.20
・ 1本	2,000	3,000	1.50
・ 1本	2,000	3,000	1.50
・ 芸術文化活動に使用する場合 ・ 土曜日、日曜日等 ・ 1日	140,000	199,000	1.42
・ 芸術文化活動に使用する場合 ・ 土曜日、日曜日等 ・ 1日	160,000	227,000	1.42
・ 入場料等の最高額が1,000円以下 の場合 ・ 土曜日、日曜日等 ・ 1日	70,000 ~96,000	96,000 ~135,000	1.37 ~1.41
・ 入場料等を徴収しない場合 ・ 土曜日、日曜日等 ・ 1日	60,000	84,000	1.40
・ 1回	300	500	1.67

区 分	基準 受益者 負担割合	受益者 負担割合	主な改定内容
			施設等
市民ギャラリー	50	37	展示室
			駐車場
演劇練習館	50	34	リハーサル室
音楽プラザ	50		合奏場
短歌会館	—	—	集会室（1室につき）
能楽堂	50	46	ワイヤレスマイクロホン （附属設備）
旧川上貞奴邸	50	29	貞奴邸復元棟
			駐車場
文化のみち榎木館	50		和館等
揚輝荘	50	19	聴松閣
名古屋城	70	61	名古屋城

注1 受益者負担割合は、原則、令和6年度決算により算出し、小数第1位を四捨五入

2 現行及び改定後は、基準額

3 改定率は、小数第3位を四捨五入

4 文化小劇場の駐車場は、熱田文化小劇場を除く

5 市民ギャラリーの駐車場は、市民ギャラリー栄を除く

6 短歌会館は、標準的な会議室である生涯学習センターを参考に単価を1時間1m²あたり10円とする

主な改定内容 (つづき)

使用区分	現 行 A	改定後 B	改定率 B/A
・1室1日	円 4,600 ~25,600	円 6,200 ~34,500	1.35
・1回	300	500	1.67
・1日	12,600	18,900	1.50
・1日	16,800	25,200	1.50
・1日	4,300	6,200	1.44
・1本	2,000	3,000	1.50
・個人 (1人1回)	200	300	1.50
・1回	300	600	2.00
・個人 (1人1回)	200	300	1.50
・個人 (1人1回)	300	450	1.50
・1人1回	500	1,000	2.00

2 他自治体における宿泊税の導入状況

(1) 導入済みの自治体数

区 分	自治体数
都道府県	4
市町村	15
計	19

(2) 政令指定都市

区 分	都市名
導入済み	京都市、福岡市、北九州市、仙台市
導入予定	札幌市、熊本市

(3) 愛知県

常滑市で導入済み

(4) 県と市の双方が宿泊税を課税している自治体

ア 福岡県

区 分	税 率		
	県	市	計
福岡市	50円	宿泊料金が 2万円未満150円 2万円以上450円	宿泊料金が 2万円未満200円 2万円以上500円
北九州市		150円	200円

イ 宮城県

区 分	税 率		
	県	市	計
仙台市	宿泊料金が 6千円以上100円	宿泊料金が 6千円以上200円	宿泊料金が 6千円以上300円

注1 令和8年2月末時点

2 税率は、1人1泊あたりの課税額

3 市内の主な劇場等

(1) 本市設置施設

(単位：席)

区 分	ホール名	席 数
国際会議場	センチュリーホール	約3,000
市民会館	大ホール	2,296
	中ホール	1,149
公会堂	大ホール	1,562
青少年文化センター	ホール	728
芸術創造センター	ホール	646
能楽堂	舞台	635
文化小劇場（15館）	ホール	299
		~450

注1 国際会議場は、令和9年4月1日に再開場予定

2 市民会館は、令和10年3月末に閉館予定

(2) 愛知県設置施設

(単位：席)

区 分	ホール名	席 数
愛知県芸術劇場	大ホール	2,480
	コンサートホール	1,800
	小ホール	330
愛知県女性総合センター	ホール	800

(3) 民間設置施設

(単位：席)

区 分	席 数
MTG名古屋四季劇場	約1,300
御園座	1,299
COMTEC PORTBASE	1,070
Zepp Nagoya	741
しらかわホール	約700

注1 MTG名古屋四季劇場は、令和8年7月5日に移転開業予定

2 COMTEC PORTBASE及びZepp Nagoyaの席数は、固定席仕様の場合

3 しらかわホールは、令和8年3月24日に再開館予定

4 県指定文化財伊藤家住宅の改修準備

(1) 伊藤家住宅の改修に関する主な内容と金額

(単位：円)

区分	主な内容	金額
令和6年度	・主屋・便益施設棟の実施設計 ・細工倉・西倉の解体修理工事 ・細工倉・西倉の解体部材の保管	40,642,965
令和7年度	・主屋・便益施設棟の実施設計 ・細工倉・西倉の解体修理工事 ・南座敷増築棟の解体工事 ・細工倉・西倉の解体部材の保管	94,976,000
令和8年度	・細工倉・西倉の解体部材の保管	3,248,000

注1 令和6年度の金額は決算額

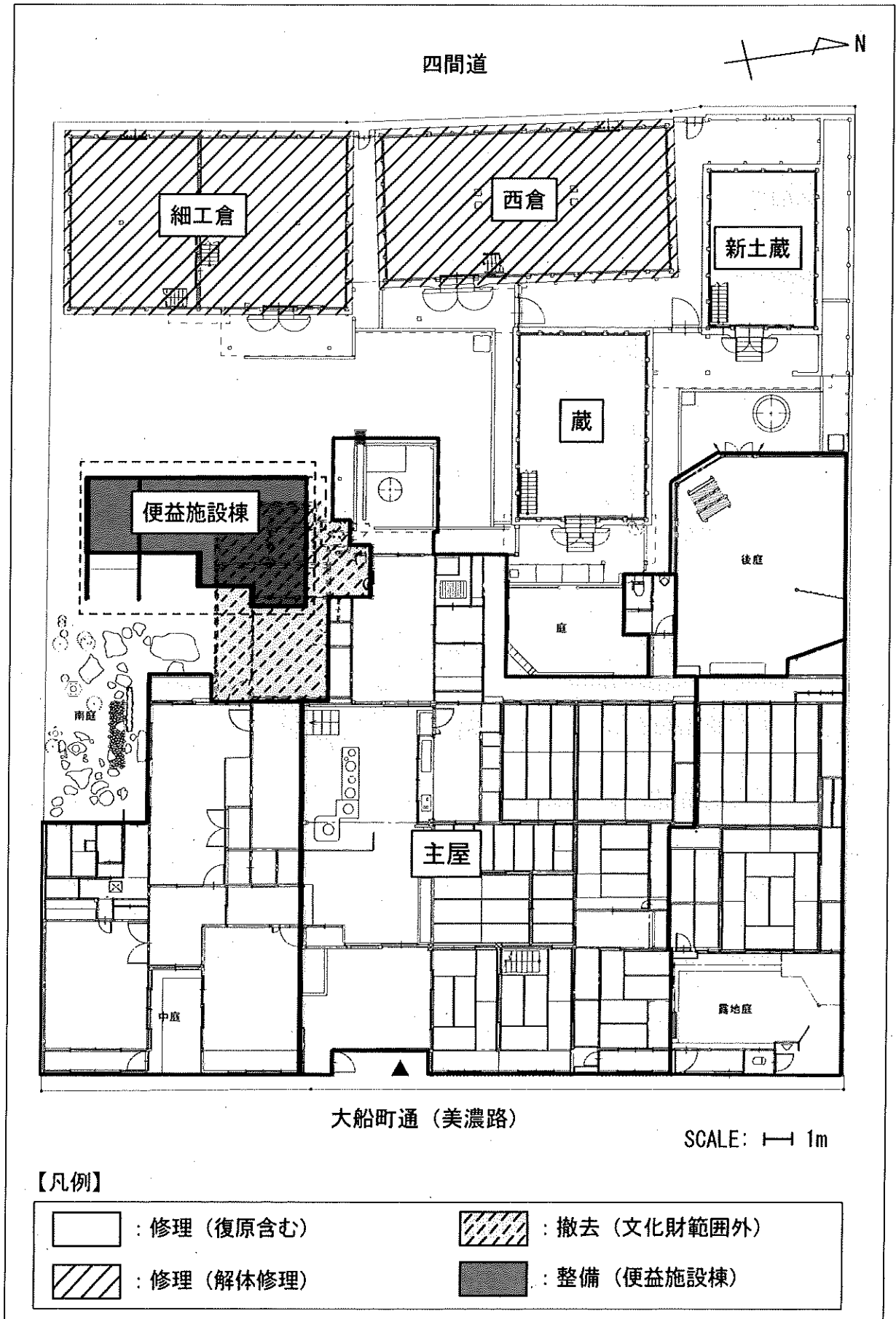
2 令和7年度及び令和8年度の金額は予算額

(2) 今後のスケジュール (令和5年12月20日経済水道委員会説明資料)

区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度～	
主屋	実施設計		修理工事	全体公開
便益施設棟		整備工事		
蔵 新土蔵			修理工事	
細工倉 西倉	解体工事		修理工事	
	部材保管			

注 令和11年度に一部施設（主屋・便益施設棟）の公開を目標とする

(3) 修理及び整備の範囲 (令和5年12月20日経済水道委員会説明資料)



5 名古屋城観覧料の推移

(単位：円)

区 分	大 人	小 人	市内高齢者
昭和50年度	80	20	無 料
昭和51年度	100	20	
昭和52年度	150	20	
昭和54年度	250	20	
昭和59年度	300	50	
昭和63年度	400	50	
平成6年度	500	100	
平成18年度	500	無 料	100

注1 平成6年度の改定は、中学生を小人の区分に変更

2 平成18年度の改定は、公の施設に係る使用料の設定基準による

3 市内高齢者は、市内に住所を有する65歳以上の者

6 名古屋城定期観覧券の販売実績

(単位：枚)

区 分	大 人	市内高齢者
令和5年度	1,170	322
令和6年度	1,185	364
令和7年度	884	251

注1 令和7年度は、令和8年1月末までの実績

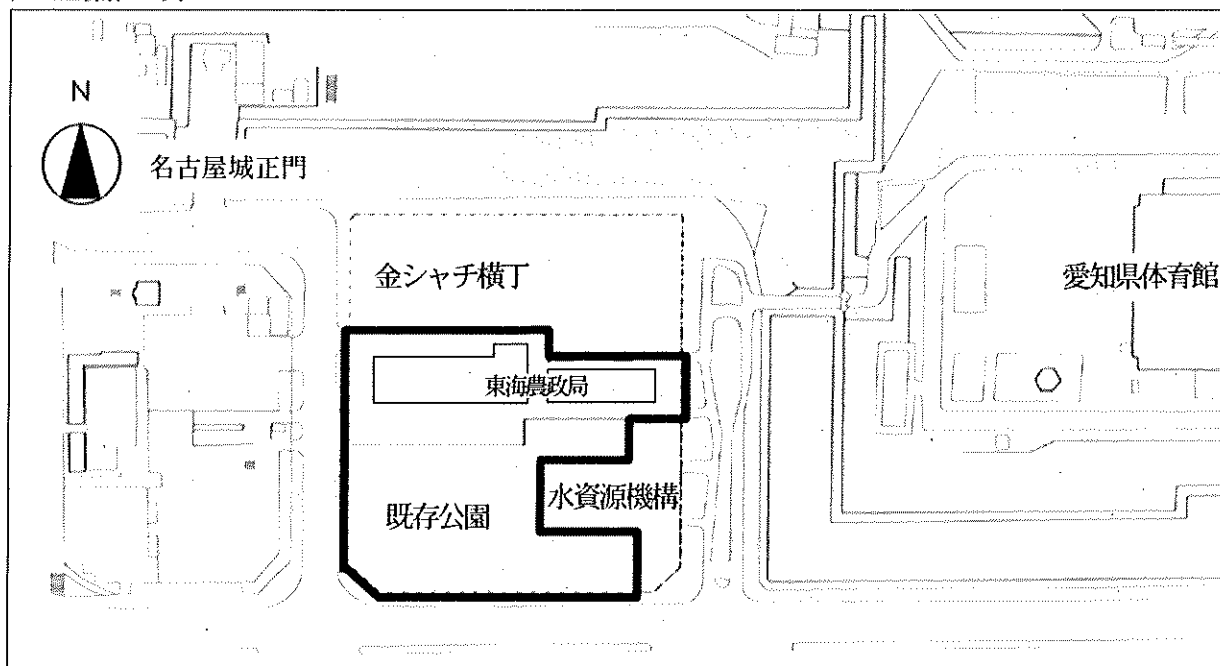
2 市内高齢者は、市内に住所を有する65歳以上の者

7 金シャチ横丁第二期整備博物館ゾーン整備の概要

(1) 事業の目的

- ・ 特別史跡名古屋城跡の本質的価値の理解促進と魅力発信
- ・ 資料収集・保管と調査研究による文化資源の継承
- ・ 名古屋観光の魅力向上と地域の活力向上

(2) 整備区域



8 金シャチ横丁第二期整備多目的休憩所に関する決算額の推移

(単位：円)

区 分	内 容	金 額
平成30年度	金シャチ横丁第二期整備計画 調査検討業務委託	5,324,400
令和 元年度	金シャチ横丁第二期整備事業 化検討業務委託	9,955,000
令和 2年度	多目的休憩所の建築整備構想 策定その他調査業務委託	2,420,000
令和 3年度	多目的休憩所の建築整備に向 けた内部検討	—
令和 4年度	多目的休憩所基本計画作成等 の業務委託	9,056,300
令和 5年度	多目的休憩所の新築設計等の 業務委託	62,744,000
令和 6年度	多目的休憩所の整備に係る試 掘調査の業務委託等	4,458,936
令和 7年度	多目的休憩所の整備に係る設 備・機能の調査検討業務委託	(5,000,000)
計		93,958,636

注1 平成30年度及び令和元年度は、博物館ゾーン整備分を含む

2 ()書きは、予算額で計に含まない

9 当事者参画の場におけるバリアフリー検討の想定スケジュール

区 分		主な内容
令和7年	9月	・バリアフリー検討の進め方について
	11月	・バリアフリー検討の進め方について
令和8年	2月	・天守復元の考え方について ・大型エレベーターについて ・垂直昇降設備の仕様について
	5月	
	8月	・垂直昇降設備について (設置範囲の考え方含む)
	11月	・大型エレベーターについて ・天守全体のバリアフリーについて
令和9年	2月	

